２０１９年４月１０日

東急不動産株式会社

生まれ変わる「東急プラザ渋谷」２０１９年１２月に開業決定！
商環境デザイナーにグラマラスの森田恭通氏を起用

～フロアごとに異なる自然のエレメントを取り入れ「MELLOW LIFE」を体現する空間に～

東急不動産株式会社（本社：東京都港区、社長：大隈 郁仁）は、「渋谷フクラス※」の商業施設ゾーンに開業する「東急プラザ渋谷」において、開業月と商環境デザイナーが決定しましたので、お知らせいたします。開業は２０１９年１２月を予定しています。

※「渋谷フクラス」は、当社が組合員および参加組合員として参画する道玄坂一丁目駅前地区市街地再開発組合で推進中の第一種市街地再開発事業（以降、本プロジェクト）のビル名称です。

■ 商環境デザイナーにグラマラス 森田氏を起用

当社は、１００年に１度と言われる再開発が進む渋谷において、「都会派の感度が成熟した大人たち」をターゲットに、新時代に向けた新しい商業施設として東急プラザ渋谷を開業します。東急プラザ渋谷で提案するのは、「MELLOW LIFE（メロウ ライフ）」という“本物・本質的・普遍的なものの良さ”を大切にし、時間を積み重ね成熟していくことを楽しむライフスタイルです。

「MELLOW LIFE」を体現するパートナーとして、成熟した大人たちが集まる新時代の商業施設にふさわしい商環境デザインを手がけるのは、国内外で活躍する GLAMOROUS co.,ltd.（グラマラス）です。インテリアに限らず幅広い創作活動の分野でトップランナーとして活躍し続ける代表の森田恭通氏ご自身がまさに感度の成熟した大人であり、東急プラザ渋谷のコンセプトに深く共感いただけたことで、今回の協業が実現しました。

森田 恭通（デザイナー/GLAMOROUS co.,ltd.代表）　コメント

私が「東急プラザ渋谷」をデザインする上で大事にしていることは、変化し続ける人々の価値観、ライフスタイル、消費行動を、時を越えても、タイムレスなデザインによって、継承され五感で感じられる空間にすることです。それは、人々に新しい発見や驚きを共有してもらえることでもあり、どの世代も、時を重ねるごとに輝きを増すことによって、渋谷の街が、更に魅力的になると考えるからでもあります。新たに生まれ変わる「東急プラザ渋谷」は、継承され、時を経てもなお、愛され続けられることでしょう。

■ 自然のエレメントをテーマに、「MELLOW LIFE」を体現する空間

森田氏が「MELLOW LIFE」を体現する空間デザインとしてこだわったのは、“本物”や“本質”です。自然から得たエレメントをテーマに、フロアごとに石、金、木、光など異なるエレメントを用いてデザインすることで、それぞれに特色を持たせ、成熟した大人の感性を刺激する空間を作り出します。また、一部で旧東急プラザ渋谷で使われていた素材を使用する予定です。

〈東急プラザ渋谷　２階エントランス〉
施設の顔となるエントランスはアーチの形状で
視認性と入り口としてのわかりやすさを実現

〈東急プラザ渋谷　２階吹抜け〉
“石・ゲート”をテーマとする２階の一部には
旧東急プラザ渋谷の外壁に使用していた石を再利用

■ 商環境デザイン：GLAMOROUS co.,ltd.について

社　　名　　株式会社グラマラス
所 在 地　　東京都港区南青山２－２４－１５　青山タワービル１０階
代 表 者　　代表取締役社長　森田 恭通
設　　立　　２０００年６月
事業内容　　インテリアデザイン、建築デザインのディレクション、プロダクトデザイン、グラフィックデザイン
Ｕ Ｒ Ｌ　　http://glamorous.co.jp/company/

森田 恭通（もりた やすみち） プロフィール
デザイナー/GLAMOROUS co.,ltd.代表。１９６７年大阪生まれ。２００１年の香港プロジェクトを皮切りに、ニューヨーク、ロンドン、カタール、パリなど海外へも活躍の場を広げ、インテリアに限らず、グラフィックやプロダクトといった幅広い創作活動を行なっている。２０１３年自身初の物件集「GLAMOROUS PHILOSOPHY NO.１」がパルコ出版より発売。２０１６年には全館に「クールジャパン」をコンセプトとする三越伊勢丹 HD の新型店 ISETAN The Japan Store Kuala Lumpur が完成した。また、　　アーティストとしても積極的に活動しており、２０１５年より写真展「Porcelain Nude」をパリで継続して開催している。
SEGD Global Design Award、A' Design Award and Competition、Design For Asia Awards、The International Hotel and Property Awards、INTERNATIONAL PROPERTY AWARDS、THE LONDON LIFESTYLE AWARDS、The Andrew Martin Interior Designers of the Year Awards など、受賞歴多数。

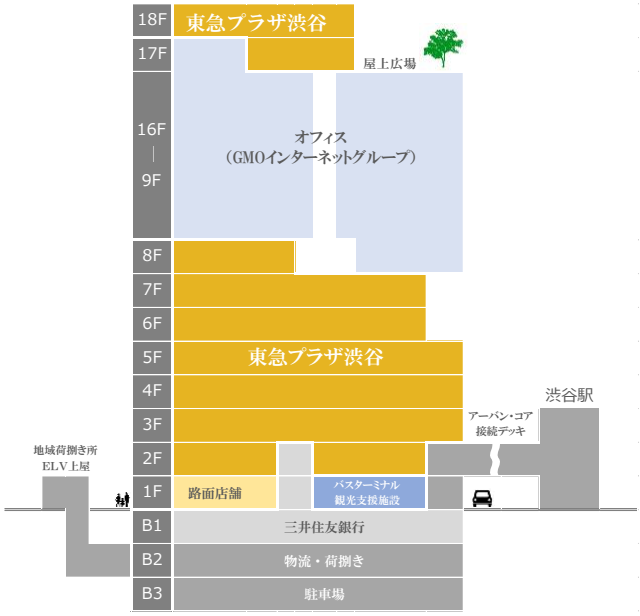
■ 東急プラザ渋谷　施設概要

旧東急プラザ渋谷跡地と隣接する街区を一体開発する本プロジェクトの複合ビル「渋谷フクラス」の２～８階、１７・１８階の商業施設部分として入る東急プラザ渋谷。「大人が集まる、渋谷の広場。」として、都会派の感度が成熟した大人たちをターゲットに、「MELLOW LIFE」という新しいライフスタイルを提案します。「MELLOW LIFE」とは、“本物・本質的・普遍的なものの良さ”を大切にし、時間を積み重ね成熟していくことを楽しむライフスタイルです。

新しいライフスタイルを発信する商業施設として、従来のモノやコトをお客様に一方的に提供するのではなく、ソリューションや体験を提供することで、お客様の「パートナー」として人生に寄り添うことができる新しい商業施設を目指します。

「美」、「健康」、「食」をはじめ、「ライフプラン」のサポートまで、成熟した大人たちのニーズに応える店舗構成を予定しています。

事 業 主 体　　東急不動産株式会社
所　　在　　地　　東京都渋谷区道玄坂一丁目３８番(地番)
　　地上２階～８階、１７階、１８階
　　（渋谷フクラス内）
設 計 ・ 監 理　　清水建設株式会社一級建築士事務所
商環境デザイン　　株式会社グラマラス
施　　工　　清水建設株式会社
開　　業　　２０１９年１２月



「渋谷フクラス」フロア構成イメージ

＜参考資料＞

■「渋谷フクラス」について

「渋谷フクラス」外観（北東側）イメージ

本プロジェクトは、旧東急プラザ渋谷および隣接する街区を一体開発するもので、東急グループが関係者と共に推進中の渋谷駅周辺再開発のプロジェクトのひとつです。

約５，０００坪を誇る９～１６階のオフィスフロアには、GMO インターネットグループの入居が決まっています。また１７階には、新しいビジネスを生み出す拠点となる産業進出支援施設を備えます。クリエイティブコンテンツ産業や外国企業の進出拠点となる施設を整備することで、企業やクリエイターのスタートアップとなる場を創出します。

２～８階、１７・１８階には、新時代のニーズに応える商業施設に進化して生まれ変わる「東急プラザ渋谷」が入るほか、低層部は、路面店舗が街の賑わいを創出します。また、地下１～２階には三井住友銀行が入居予定です。

さらに本プロジェクトでは、ビル内および周辺にて地域貢献施設の整備も進めてまいります。エレベーターやエスカレーターにより多層な都市基盤をバリアフリーで上下に結ぶアーバン･コア、渋谷駅と本ビルおよび周辺エリアをつなぐ道玄坂接続デッキを整備。「渋谷フクラス」をハブとして、渋谷駅や周辺エリアへ上下左右に移動しやすい歩行者ネットワークを実現します。

１階には、一般路線バスや空港リムジンバスも乗り入れる予定のバスターミナルを設置。手荷物預かり、観光案内などの機能を備えた観光支援施設を併設し、渋谷駅周辺の国際競争力を一段と高めます。

こうした取り組みを通じて、本プロジェクトでは、渋谷を訪れる多世代やインバウンドの人々にとって渋谷駅西口の新たな玄関口となるとともに、多様性という渋谷の魅力をより一層高めることができるよう、地域とともに賑わいある街並みづくりを進めてまいります。

なお、渋谷フクラスは、２０１９年１０月に竣工予定です。

■ 事業概要

事業主体	道玄坂一丁目駅前地区市街地再開発組合
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂一丁目３８番（地番）
用　　途	店舗、事務所、駐車場等
敷地面積	約３，３３６㎡
延床面積	約５８，９７０㎡
階　　数	地下４階～地上１８階（建築基準法上は１９階）
高　　さ	約１０３m
設 計 者	デザインアーキテクト：手塚建築研究所 マスターアーキテクト：株式会社日建設計 設計・監理：清水建設株式会社一級建築士事務所
施 工 者	清水建設株式会社
竣　　工	２０１９年１０月（予定）

計画地